



2020年3月16日

IEEE 会員各位

ご存知のように、先週 WHO は公式に新型コロナウイルス（COVID-19）がパンデミックにあると宣言しました。この世界的な健康上の危機は、数多くの IEEE ファミリーに新たな試練をもたらしています。私たちはこの危機についての憂慮とともに、IEEE のコミュニティ、スタッフ、家族、およびこの流行の影響を受けるすべての方々へのサポートを表明します。

今や世界各国の政府が、このウイルス拡散を限定し遅らせるために旅行および集会への制限を打ち出しています。IEEE コミュニティの健康と安全が私たちの最優先事項であり、IEEE はそのための努力を支援します。

私たちはすべての会員に対し、この新型コロナウイルスの脅威がある地域での活動を避け、オンラインおよび仮想空間での代替方法を最大限採っていただけるようお願いいたします。オンラインの協働スペースである IEEE Collabratec をはじめ、IEEE は会員のバーチャルな活動を支援する様々なツールを提供しています。

各国の事情に鑑み、予定されていたほとんどの IEEE の国際会議およびミーティングは、既に延期になるかバーチャルでの開催に切り替えられました。

IEEE は論文投稿を引き続き受け付けており、最新のインパクトのある研究を出版し続けます。私たちの出版物は世界中の研究者に従来通りに提供されます。

IEEE の標準規格開発も、ワーキング・グループのミーティングをオンラインに切り替えて継続します。

IEEE の教育部門はオンラインでのプログラム提供を続けており、大学未就学の子弟向けプログラムは、教室での授業の中断を余儀なくされた方々のお役に立つかもしれません。

このように、すべての IEEE のオペレーションは継続しています。私たちのグローバル・オフィスでは、IEEE のスタッフはリスクを最低限に抑えるため自宅勤務をしながら IEEE の使命のために働きます。現在のところ、各国の事情により、中国とインドのオフィスが開いています。

バイオメディカルの研究と応用や、データ分析とモデリング、非常時通信と電力インフラの維持、そして互いを思いやることを通じて、多くの会員の方々が直接あるいは間接的にこの病と闘っていることを私たちは知っています。皆様の働きを大変うれしく思います。

私たちは IEEE 会員の皆様のご理解に深く感謝申し上げます。困難な時期にありますが、共に働くことにより乗り越えることができると確信しています。人類のために技術を前進させるという私たちの使命のサポートにお礼申し上げます。

どうぞご安全に、ご自愛ください。

2020年 IEEE 会長 福田 敏男
IEEE 事務局長 ステファン・ウェルビー